

検査までの準備

検査の日は、以下の情報が手元にあると便利です。

前もって書き出しておくといでしょう。

質問される項目

- どのような症状に気づきましたか？
- 最初に症状が表れたのはいつですか？
- 症状は時間経過と共にどう変化しましたか？
- 他に気になる症状はありますか？
- 現在服用している薬（処方薬や薬局で手に入る薬）は何ですか？
- 現在使っている漢方及び、又は栄養補助食品は何ですか？
- 家族にアルツハイマー病や精神病を患った人はいいますか？

質問したい項目

- どんな検査が行われますか？
- 検査に必要なことは何ですか？
- 検査に要する時間はどれくらいですか？
- 結果を聞くまでどれほど時間がかかりますか？
- 結果はどの様に伝えられますか？誰が立ち会いますか？

家族の役割

問題を抱えている本人自身が病院へ行くことがあります。それ以外の場合、家族が医師に問題を伝える必要があります。

家族ができること

- 本人のために予約を取る
- 交通手段の手助け
- このパンフレットを家族で読む
- 予約、検査に付き添う
- 初診に必要な情報収集の準備を手伝う
- 本人にとって不安になる時期であることを理解し、精神的サポートをする
- 診断に到達するためには時間を要することを理解し、長い目で見守る

アルツハイマー病であると診断されたら

質問したい項目

- 診断はどういう意味を持ちますか？
- この先どのようなことが予想されますか？
- 現在、及び将来的にどのような介護が必要ですか、またどのような介護サービスが利用できますか？
- どのような治療が可能ですか？ 危険性と利点は何ですか？
- どのようなサポートが地域社会から得られますか？
- 現在実施されている新薬実験はありますか？
- 次回の予約はいつですか？

アルツハイマー協会は、アルツハイマー患者の支援にとりくむ全国的非営利保健団体です。当協会には、患者と介護人に豊富な情報と多くのサポートプログラムを提供しています。また、原因と治療法の究明、介護方法向上に向けた研究に資金を提供しています。

より詳しい情報は、最寄りのアルツハイマー協会にお問い合わせ頂るか、ウェブサイトを www.alzheimerbc.org をご覧下さい。

今日之力添え。明日への希望。

受診まで：
アルツハイマー
病かどうか調べる

Alzheimer Society
BRITISH COLUMBIA

300 - 828 West 8th Avenue, Vancouver, B.C. V5Z 1E2

電話：604-681-6530 1-800-667-3742

ファックス：604-669-6907

info@alzheimerbc.org www.alzheimerbc.org

寄付登録番号：11878 4891 RR0001



アルツハイマー病は進行性変性疾患です。症状として表れるものに、物忘れ、判断力、理性の喪失があります。日常生活に支障をきたし、意思疎通能力、感情、行動に変化が現れます。このような症状に気づいたら、医師に相談することが大切です。

なぜ検診を受けるのか？

アルツハイマー病の症状は、うつ病、甲状腺及び心臓疾患、感染症、薬物間相互作用やアルコール中毒といった他の病状と似ていることがあります。

症状の原因を突き止めると以下の事に役立ちます：

- 症状の原因がわかる
- 適切な対処、治療、支援が得られる
- 将来計画ができる

診断をうける

現在、アルツハイマー病を診断することはできる絶対的な検査はありません。診断は、可能性がある他の原因を排除するという査定システムを通してなされます。決定的な検査方法が見つかるまで、医師は“アルツハイマー病と推定される”という表現を使うこととなります。ですが、医師がこのような診断を下した場合、80%から90%は正確なものであることに留意しなくてはなりません。

診断には時間を要することがあります。診断はファミリードクターのオフィス、記憶関係を専門に取り扱うクリニック、又は総合病院で行われます。医師は診断を下すために、多くの医療専門家、例えば心理学者、精神科医、神経学者、老人病専門医、看護師、民生委員、作業療法士等、医療関係者の見解が必要だと判断する場合があります。専門家は本人の記憶、推論能力、言語、判断力における異常、またこれらが日常生活でどの様に影響しているかを検査します。

診断を下すまでの過程：

病歴

本人、家族または友人が本人の現在、過去における症状に関して質問を受けます。過去の病歴、及び家族の病歴、精神的医学的病歴についての質問があります。

精神状態の検査

この検査においては、本人の記憶・表現能力、簡単な計算、及び時間的・空間的感覚を検査します。言葉や文字を思い出す、絵やつづりを書く、“今は何年ですか”といった質問に答える等の検査が含まれる場合もあります。

身体査定

原因的を絞るために、身体査定が行われます。医師は、同様の症状を引き起こす可能性のある心臓、肺、肝臓、腎臓、甲状腺の問題を見ます。また、神経組織の疾患によるかどうかを調べるため、筋肉の緊張と強さ、筋肉運動、眼球の動き、言語、感覚の検査をします。

臨床試験

多くの検査が行われます。症状の原因になっっている可能性のある貧血、糖尿病、甲状腺疾患、感染症の有無を調べるため、詳細な血液検査も行われます。

X線やEEGs (脳波図) の様な他の検査も原因特定のために行われる可能性がありますが、スキャンを用いるセンタターもあり、診断に必須なわけではありません：

CT(コンピュータ断層撮影) スキャン及び**MRI** (磁気共鳴画像法) による脳の映像撮影

SPECT(単光子放出コンピュータ断層撮影)による脳への血液循環検査

PET (ポジトロン断層法) による脳の各領域反応検査 (読書や会話といった活動時)

精神・心理鑑定

精神鑑定により、うつ病の様にアルツハイマー病と類似した症状を示す他の病気を排除できます。神経心理鑑定は記憶、理性、筆記などが査定されます。

